

泌尿器科癌（腎臓癌、前立腺癌、膀胱癌、腎盂・尿管癌、精巣癌）の治療のため

当院にて手術をうけた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属	腎泌尿器外科学教室	職名	講師
	氏名	早川 望		
		連絡先電話番号	044-977-8111	
実務責任者	所属	腎泌尿器外科学教室	職名	診療助手
	氏名	山田 龍治		
		連絡先電話番号	044-977-8111	

この度当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施しますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、研究責任者（早川望）または実務責任者（山田龍治）までご連絡をお願いします。

1. 対象となる方

西暦 2020 年 1 月以降に、腎泌尿器外科にて泌尿器科癌（腎癌、前立腺癌、膀胱癌、腎盂・尿管癌、精巣癌）の治療のため入院し、手術をうけた方

2. 研究課題名

泌尿器科癌手術の周術期における VTE のリスク解析

3. 研究実施機関

聖マリアンナ医科大学医学部腎泌尿器外科学教室・聖マリアンナ医科大学病院腎泌尿器外科

4. 本研究の意義、目的、方法

周術期における最も重要な合併症の一つとして静脈血栓症（venous thromboembolism：以下 VTE）があります。本邦では、泌尿器科分野での VTE のリスク分類および予防などのガイドラインは存在しませんが、欧州泌尿器科学会（European Association of Urology：EAU）では独自の VTE に関するガイドラインが作成されています。しかしながら、年齢・体型・合併症の有無、種類などの患者背景の違い等から、EAU のガイドラインをそのまま本邦に当てはめることはできないと考えられます。よって、今回泌尿器科癌に特化した本邦独自の周術期 VTE のリスク分類の作成を最終的な目的とし、泌尿器科癌患者における周術期 VTE のリスク因子を探索、解析を行います。

5. 協力をお願いする内容

ご協力いただ患者様の診療記録からわかる情報（年齢・既往歴・薬剤内服歴・採血結果・CT、MRI や US 等の画像所見・病理学的診断結果等）を用いさせていただきます。本研究のために追加の診療・検査を行うことはありません。

6. 本研究の実施期間

2021年8月7日～2026年3月31日

7. プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報すべてを匿名化し、第三者にはどなたの物かわからないデータ（匿名データ）として使用します。
- 2) 患者さんの個人情報と匿名データを結びつける情報（対応表）は、本研究の個人情報管理者が研究終了5年後まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみ参照します。また、研究終了5年後に完全に抹消します。

8. 研究結果の公表について

結果は学会報告や医学雑誌などの論文として雑誌やインターネット上に発表する場合があります。ただし、先にご説明した通り個人が特定されることのない形で公表いたしますので、ご協力をいただいた方が不利益を受けることはありません。

9. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。

研究責任者	所属	腎泌尿器外科学教室	職名	講師
		氏名	早川 望	
		連絡先電話番号	044-977-8111	
実務責任者	所属	腎泌尿器外科学教室	職名	診療助手
		氏名	山田 龍治	
		連絡先電話番号	044-977-8111	